

あいち農福連携セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～農福連携の支援や実践に関する先進事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業者の減少や高齢化といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

◆日時：2023年8月18日（金）

午後1時から午後4時まで

◆開催方法：オンライン開催

◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方はどなたでも御参加いただけます。

◆参加費：無料

◆申込み：裏面を御確認の上、E-mailにてお申込みください。

定員100名

- ・事前申込制
- ・先着順

1 講演

◇農業経営における農福連携の基礎と始め方

～農福連携のマッチングコーディネートを通じて～

講師：(株)ふくしごと（福岡県）橋爪大輔氏

◇ユニバーサル農園奮闘記 『農福連携は、一日にして成らず』

講師：(特非)エムワイピー（奈良県）増井義久氏

◇農福連携としんやさい京都の挑戦

講師：(株)しんやさい（京都府）石崎信也氏

2 パネルディスカッション

(福)くるみの里福祉会（江南市）藤岡和俊氏がファシリテーターを務め、3名の講師とともに、農福連携の取組を広げるための関係者の役割について議論します。

※講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携セミナー」講師紹介

◆株式会社 ふくしごと 橋爪大輔 氏



「障害者の働く環境をよくする」等をミッションに掲げ、障害者就労に関する事業に取り組む。農家視点の農福連携方法にも精通しており九州の各自治体と連携し農福関連研修などを実施している。

◆特定非営利活動法人 エムワイピー 増井義久 氏



奈良県初の「農福連携技術支援者」認定者。令和3年度には農山漁村振興交付金を活用し農業から食品加工まで多世代・他属性の特性に合わせて作業出来る場所ユニバーサル農園を設置した。

◆株式会社 しんやさい 石崎信也 氏



京都府にて2017年に就農し、九条ネギを中心に京野菜の栽培を行う。農福連携技術支援者育成研修（農林水産省主催）の1期生で、農業分野では事例の少ない障害者の直接雇用に取り組んでいる。

◆社会福祉法人 くるみの里福社会 藤岡和俊 氏



江南市在住。(福)くるみの里福社会の農福連携担当を務め、農福連携技術支援者の資格を有する。同会は農業者から農作業を請け負う農福連携に取り組んでおり、利用者と共に地域の農業を支えている。

「あいち農福連携セミナー」申し込み方法

- ◇お申込みはE-mailでお願いします。
- ◇メールの件名は「あいち農福連携セミナー」とし、本文に以下の事項を記載し、期限までにお申込みください（E-mailが使用できない方は、下記「参加申込みに関する問い合わせ先」まで御相談ください。）。

【申込み記載事項】

- ・御所属（会社名、自治体名など）または在住市町村名
- ・参加者氏名（フリガナをお願いします）
- ・参加方法（「当日参加」または「後日配信の録画視聴」）

【申込期限】

2023年8月10日（木）

【申込先（E-mailアドレス）】

nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp

- 御記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的には使用しません。
- 本セミナーはzoomを用いて開催します。オンラインでの接続環境は各自で御準備いただくをお願いします。
- セミナーの様子は、後日、動画配信サイトにて申込者に限定公開する予定です。視聴方法は申込者全員にお知らせしますので、当日御都合の悪い方も是非お申込みください。

□参加申込みに関する問い合わせ先□

愛知県農業水産局農政部農業経営課教育・担い手グループ（担当：坂本）

電話：052-954-6409